WEEKLY　REPORT

郡上八幡ロータリークラブ

国際ロータリー第 2630 地区
東海北陸道グループ

世界に希望を生み出そう

例会日：毎週木曜日　12 時 30 分
例会場：岐阜県郡上市八幡町小野 67（八幡建設２F）
TEL(0575)67―0314　FAX(0575)67－0005
E-mail:rc-8man@abeam.ocn.ne.jp
URL:http://gujohachiman-rc.com/

会　　長　：三原慎也
副 会 長　：野田三津雄
幹　　事　：西村　肇
公共イメージ　：松森　薫
会報担当者　：田中義久

2023 年度国際ロータリー会長：ゴードン R. マッキナリー（ｻｳｽ･ｸｲｰﾝｽﾞ ﾌｪﾘｰ ﾛｰﾀﾘｰｸﾗﾌﾞ･ｽｺｯﾄﾗﾝﾄﾞ）
2023 年度国際ロータリーテーマ：CREATE HOPE in the WORLD（世界に希望を生み出そう）

＜本日のプログラム＞
第 2830 回　令和 5 年 7 月 27 日　第 4 木曜日
総会（令和 4 年度事業報告・会計報告）
IM 打合せ

＜次回の予定＞
第 2831 回　令和 5 年 8 月 3 日　第 1 木曜日
会員卓話　　遠藤一史会員
和田英人会員

＜前回の記録＞
第 2829 回　令和 5 年 7 月 20 日　木曜日
会員卓話　信田清久会員
水上成樹会員

司会進行　河合和也副 SAA
点鐘　三原慎也会長
ソング　それでこそロータリー
出席報告　森下　光出席担当責任者

会員数	出席	補正	出席合計	出席率
36 名	26 名	4 名	30 名	83.3%

ニコＢＯＸ　國田大雄ニコ BOX 担当責任者

・気温が高くなってきました。健康に気をつけ、夏を乗り越えて下さい。本日の会員卓話、信田さん、水上さん、お願いします。　三原慎也
・信田君、水上君、卓話宜しくお願いします。　西村　肇
・卓話頑張ります。　信田清久
・本日卓話です。宜しくお願いします。信田さんの卓話、楽しみにしています。　水上成樹
・皆様のおかげで本当に入籍することができました！感謝です！　霜野賢一
・会報の担当となり忙しくなりました。頑張ります。　田中義久
・信田君、水上君、会員卓話楽しみにしております。
平岩あゆみ・平岩憲政・廣瀬泰輔・岩尾　誠
可児一彦・河合　修・河合和也・國田大雄
森下　光・村井裕孝・長尾信幸・永瀬和郎
西川　昇・小笠原正道・酒井智義・坂本　仁
霜野賢一・竹内巧治・渡邉　剛・徐　飛
山下友幸

幹事報告　西村　肇幹事
・ガバナー事務所より夏季休暇のお知らせ
・関 RC より第 82 回グループ親睦ゴルフ会の案内

委員会報告
廣瀬泰輔クラブ奉仕委員
・本日の IDM のお知らせ

会長の時間　三原慎也会長

皆さん、こんにちは。ここのところ、渡邉ガバナー補佐のクラブ訪問ということで、3 クラブほど他のクラブへ行ってきました。そこで感じたことですが、各クラブ、例会の進行の仕方が様々で特徴があり、個性のあるやり方をしてみえて、色々と勉強になりました。あと、先日の 16 日に郡上踊りの会場で、八幡町商工会の役で救護班として 3 時間ほど待機していました。私の経験では、7 月 16 日というとだいたい雨が降って、雨の中で踊ってるというような記憶がありましたが、今年は天気に恵まれて、昼間は暑かったんですけど、夜になると北からの風が吹いて、だいぶ涼しくなりました。三連休の中日ということで会場の方はたくさんの観光客が来られて、夜 8 時になって踊りが始まると、たくさんの方が踊っておられました。たくさんの観光客の方に来ていただいてありがたいことです。その日うちに泊まっていただいた若いフランス人のお客さん 3 人が、踊り会場でほとんど休みなく踊っているのを見て、フランス人の若い子がどうして郡上や郡上踊りを知ったのかとか、しっかり踊っていましたので、どこで踊りを習ったのかなということを思いました。やはり、SNS などが影響しているのかなと思います。郡上

八幡という名前をちょっと調べてみました。ここの近くの八幡神社が、郡上八幡の地名の由来となった神社で、1220年に八幡大神を勧請したものと伝えられております。この八幡神社の主祭神は、誉田別命、別名を応神天皇という方が祀られております。この方は、 八幡神または八幡大菩薩と称されております。八幡宮の総本社は大分県の宇佐神宮です。大分県となるとちょっと遠いですが、私も是非一度は行ってみたいと思っています。

会 員 卓 話　信田清久会員

皆さん、こんにちは。今日は初めての卓話になります。ニコBOXにご投函いただいたということでお礼申し上げます。

昨年より、私が森下さんの跡を継いで髙垣組の社長やらせていただいていますが、本当に今までこの一年間も含めましてありがとうございました。また今後とも、どうぞ宜しくお願い致します。一昨年の12月になりますが、髙垣組は名古屋の上場会社と一緒になりましたが、郡上から離れるつもりはありません。こうやって郡上に本社を置かせていただいて、これからも郡上の会社としてお仕事もやっていきますし、郡上の人たちを雇用させていただいて、これからも郡上の会社として頑張っていくつもりでおります。

私事ですが、私は昭和56年に岐阜信用金庫に入社しました。そのあとで森下さんと知り合いになったのですが、銀行の時は営業業務、そして貸付業務などをやっていました。そんな中で、髙垣組が名古屋に進出するということで森下さんからお声掛けいただき、髙垣組に入ることになりました。呼んでいただいた当時、自分の父親が80ちょっと手前でしたので、3人兄弟の一番上が帰ってくる道を作っていただいたと、非常に喜んでくれました。会社に呼んでいただいたことに感謝して、一生懸命に仕えよということを言われました。ちょうど50歳になる時に髙垣組に呼んでいただいて、今65歳になりました。これで15年髙垣組に携わってきましたが、まさか社長になるとは考えていませんでした。これからもまた、新しいメンバーに引き継げるような会社を継続していきたいと思っています。まだまだ郡上でいろんなことを仕掛けていきたいし、髙垣組をもっと地位のある会社にしてきたいということも含めて、これからも色々と画策をしていくつもりでいます。皆さんのご協力を得ながら、郡上を盛り上げるというつもりで、私もそのお手伝いが出来るように一生懸命頑張ります。去年からこのロータリークラブに入れていただき、知らない方もみえましたが快く受け入れていただきました。私も会社を大事にして、社員のため、会社のため、ロータリーのために、これからも少しでも社会貢献ができるようにしていきたいと思います。色々と皆さんにはご迷惑を掛けるかもしれませんし、生意気なことを言うかもしれませんが、これからもご指導宜しくお願いします。今日は、卓話というよりご挨拶になりましたがありがとうございました。

会 員 卓 話　水上成樹会員

失礼致します。私も会社の話をさせていただきます。私どもの会社は、内線工事と外線工事という二つの電気工事をやっております。今日は、特殊な方の外線工事のお話をさせていただきます。ここ最近、求人の季節になりまして、ちょうど求人用の資料を元請けのトーエネックからいただきまして、その資料を基にお話しします。

配電線工事のことを外線工事といいます。配電線工事とは、発電所があって、そこから送電線がずっと来まして、配電線を通して各家庭へ届きます。発電所で作られた超高圧の電気は、50万ボルトに変圧されて送電線に流されます。高圧で電力を流すのは、効率よく流せるからです。電圧が高ければ電流が少なくてすみます。最終的に電柱に届くのは6,600ボルトで、それを変圧して家庭に送ります。中部電力パワーグリッド管内の配電線設備がどれだけあるかですが、電柱の本数は約285万本あります。電線の長さは約14万㎞です。それの補修、改修、建設工事を私共の会社で行っております。 高圧電線の部分ですが、電柱の一番てっぺんが高圧電線で6,600ボルトの電流が流れています。その下に柱上変圧器があり、これが6,600ボルトから200ボルト、または100ボルトの低圧に変圧します。

次に組織体制ですが、中部電力パワーグリッドの区域に合わせて、中部5県に営業所があります。支店数が6支店で、その下に53の営業所があります。八幡の営業所は、今は八幡サービスステーションとなっています。要員ですが、机上職が1,100名、直営の作業員が1,400名、私たちのような協力会社の作業員が1,100名で、合わせて約2,500

名の作業員でこの配電線設備を改修したりしています。車両設備、どのような車両を使って仕事をしているかということですが、まず、資材を積んでいく作業車です。色々な道具や機材が引き出しにたくさん入れてあります。次に、皆さんもご存

知の高所作業車です。よく電柱の近くで、高い所にバケットを上げながら仕事をしています。この高所作業車は、約 15m 伸びます。電柱の一番てっぺんまで伸びるようになっています。何が特殊かというと、重い物を吊り上げられるように一番上のところにウインチが付いているのと、高圧の部分で作業をするので、バケットは高圧にも耐えられるようになっています。この車、いくらすると思いますか？今新車で買おうとすると、2,000 万円します。昔は 1,200 万円くらいで買えたのが、ここのところで物凄く値上がりしました。次が建柱車という、電柱を建てるだけの車です。簡単に言うとクレーン車ですが、この車の特殊な所は 180 度しか曲がりません。その下が穴掘り建柱車で、オーガーという土を掘る機械が付いていて、ちょうど電柱のサイズに穴を掘ることができます。大変便利ですが、このオーガーは柔らかい地盤のところしか掘ることができず、大きな石とかあると掘ることができません。郡上は柔らかい地盤が少ないので、オーガーで掘れるところは少ないです。次が巻取車で、ケーブルドラムに電線を引っ掛けると、自動的に電線を巻き取る車です。次が資材車で、トランスとか大きな物を積んでいきます。その下の幌の付いている車ですが、工事用変圧器車で、この中に変圧器が入っています。この変圧器の中に柱状の高圧電線を入れて電気を送り、停電させないようにして作業をします。その下がバイパスケーブル車です。電柱から電柱の間の工事をする時に、高圧線を迂回して、その間を停電しておいて電柱の作業をするので、そのバイパス用の高圧ケーブルが入っている車です。このような車を使って仕事をしていますが、何が大変かというと、地震や台風などの天災が起こると、私たちは必ず、直ぐに作業に向かわなければなりません。今、八幡サービスステーション管内の事業者はうちだけです。郡上市内のどこかで災害があると、直ぐに行かないといけないというのが私たちの仕事の一つとなっています。これは、2018 年の岐阜県内の災害復旧の現場の写真ですが、倒木で電線が切れています。木を切り倒して電線を繋ぎ直すという作業をします。なかなかありませんが、冬場の氷結した状態だと、電線が凍みて固くなってしまい、停電してしまいます。18 年に雪害で大停電があった時は、ひるがのの牧歌の里に車を置いて災害復旧をしておりました。作業車が 300 台くらい来ていました。配電線工事の危険性ですが、どうしても電柱の上での作業なので、墜落とか感電ということがあります。こういう事故を絶対起こさないようにということもあり、入社すると一番最初にトーエネックの研修センターに半年間研修に行きます。研修センターには泊まり込みで行くので、一人一部屋与えられます。このような施設を見ることは、なかなかないと思いますが、いろんなことを教えてもらいます。危険がないように、間違った行為をしないようにということを、この研修センターで一番最初に教えられます。それに従って私たちは安全に仕事をしております。そういうことで、誰かご紹介いただける人材がございましたら、求人募集しておりますので宜しくお願い致します。
ありがとうございました。